

商品の販売開始を報告した学生

―浜松市中区の静岡文化芸術大

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月26日朝刊西部版

静岡文化芸術大(浜松市中区)の学生が25日



静岡文化芸術大

ト」を立ち上げた。 ら生まれるプロジェク ら25人でつくる「カスか と2020年4月、学生 ラの利用方法を考えたい 注いで"お茶"をいれる。 クの方式で、上から湯を た。商品はドリップパッ せん)して茶葉に加工し の。カスカラを焙煎(ばい 果肉や皮を乾燥させたも 中米コスタリカのコー 廃棄されているカスカ

引するフェアトレード運動の一環で、 などで2月1日から販売する。 コーヒー生産時に廃棄される果皮部分を使った 露目した。発展途上国の生産品を適正価格で取 「カスカラティー」を商品開発し、学内でお披 ンラインでやりとりし、

当し、2種類を用意した。 デザイン学部の学生が担 ラを輸入。パッケージは フェアトレードのカスカ カスカラが日本ではあま (浜松総局・日比野都麦 1箱8%、入り、税込み

受け、静岡市のフェアト ることがある」と助言を を出すと、酸味が強くな みやすさを意識した図柄 レードショップに協力を 者から「ほうじ茶のよう ってしまう。市内の茶業 に焙煎すると酸味が消え カスカラでそのまま茶

ら、分かりやすさや親し

を知ってほしい」と話し ろ消費している物の背景 は「商品を通じて、 の三ツ矢ゆりえさん(20) 依頼して、焙煎加工を取 同大文化政策学部2年

ヒー生産者らと学生がオ

①フェアトレード運動とはどのようなものか。調べてみましょう。

②静岡文芸大学での、フェアトレード運動の取り組みを記事から探して書きましょう。

③身近にあるフェアトレード認証製品をあげてみましょう。

名前 組



商品の販売開始を報告した学生

―浜松市中区の静岡文化芸術大

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年1月26日朝刊西部版



ドで輸入 静岡文化芸術大

ラの利用方法を考えたい 注いで、お茶、をいれる。 クの方式で、上から湯を た。商品はドリップパッ せん)して茶葉に加工し の。カスカラを焙煎(ば 果肉や皮を乾燥させたも 廃棄されているカスカ カスカラ」はコーヒ

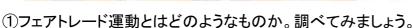
当し、2種類を用意した。 デザイン学部の学生が担 ラを輸入。パッケージは フェアトレードのカスカ ンラインでやりとりし、 カスカラが日本ではあま (浜松総局·日比野都麦

650円。 ろ消費している物の背景 を知ってほしい」と話し は「商品を通じて、 1箱8%。入り、税込み 是

の三ツ矢ゆりえさん(20 り入れた。 依頼して、焙煎加工を取 受け、静岡市のフェアト レードショップに協力を ることがある」と助言を 首から「ほうじ茶のよう ってしまう。市内の茶業 に焙煎すると酸味が消え 同大文化政策学部2年

引するフェアトレード運動の一環で、 などで2月1日から販売する。 コーヒー生産時に廃棄される果皮部分を使った 露目した。発展途上国の生産品を適正価格で取 「カスカラティー」を商品開発し、学内でお披 静岡文化芸術大(浜松市中区)の学生が25日

みやすさを意識した図柄 ら、分かりやすさや親し を出すと、酸味が強くな カスカラでそのまま茶



ヒー生産者らと学生がオ

中米コスタリカのコー

ト」を立ち上げた。 ら生まれるプロジェク ら25人でつくる「カスか と2020年4月、学生

発展途上国の生産品を適正価格で取引を行うことで、生産者の生活と自立を 支える運動のこと。

②静岡文芸大学での、フェアトレード運動の取り組みを記事から探して書きましょう。

-ヒ一豆の周りに付いている果肉や皮を使用した「カスカラティ の商品開発。

③身近にあるフェアトレード認証製品をあげてみましょう。

(例)コーヒー、チョコレート など

組 名前

作問者:NIEアドバイザー 塚本学(常葉大学付属常葉中学・高校 教諭)